

熟女子高生。

補習I





海…
やっと来れたね…

うん…
水着似合ってる…

ふふ…
ありがと…

の…飲み物…!

喉乾いたから
飲み物…
買ってくるね…!

う…うん…

わきわき

プウ

おん

おん

グググ
グググ
グググ

こんなところまで
来なくたって…

なに言ってる…

本当は嬉しいんじゃないのかあ…？

てへへへ

そんなわけ…

うん…
いつもながら
旨そうだな
さくらんぼだ…

こんなに
旨そうだと
噛みつぶして
しまうかもなあ…

やめ…っ…！
うう……

かあ

カリッ

ほう…
ふまんふまん…

痛かったろう…
マッサージせねばな…
もちろん…
こっちにも…なあ！

いきなり…
挿入れないで…

おお…
いつのまにか
挿入ってしまっただ…
君とはこうして
繋がっているときの方が
自然だからね…

ぎゅうぎゅう…

ずわわわわ…

抜いて…

うむ…
君の膈内で
思う存分
抜かせてもうらうよ

ばわわわわ

たわわわわ

そうじゃ…
なくて…

本当に君の膣内は
何度挿入しても
飽きんな...

むしろ
身体を重ねる毎に
新たな快感を
覚えてくれる...

変な実況...
しないで...ください...

う!
ふう...!
まだ出る...つつ...!

昨日も...したのに...
どれだけ...

ほー...うつー!
ほら...ひり出せ!
よおしよし...
全部出したら...
もう一度...
詰めてやろう...

又ホッ...

また
こんなに...

は...は...は...

あ...はあ...
もう...もうもう...
入らな...ひい...

ふん! ふん!
ふん! ふん!
つ! つ!

ん...
まだ出るぞお...
ふっ! ふっ!
ふっ! ふっ!

どうも君とやると
恥ずかしながら
抑えが効かなくな
ってしてしまうようだ...

ほいほい...

ほか...

お...ほほお...
今までで
一番出たかもなあ...
うん... どうだ?
お腹いっぱいかな?

あ...か...
はえ...ああ...

おっと...
そろそろ彼の元に
戻らんとな...

終わらたら
連絡したまえ...
遊んで零れた分
たっぷり
注いでやろう...

お…お待たせ…
ユウくん…
これジュース…

おかえり…
ゴメンね…
本当は僕が買いに…

ううん…私の方こそ…
待たせて…ゴメンね…
海の家のおじさんが…
調子良い人で…

そ…そう…
なんか変なこと
されなかつた…?
顔…赤いけど…

それより海…
早く…入ろ…
身体熱くて
もうべとべとだから…

熟女子高生。補習 I

はよしねま
越山弱衰

2016.8.21

無断複製, 無断転載を禁止します。
未成年者の購読を禁止します。

越山弱衰

弱越
衰山

のりば
みあ117
つつじバス



2016. 5. 5
COMITIA 116

越山梨

越山梨の……
何て……

